報告者の開発経験に基づき報告される技術的負債の内容調査

花田

技術的負債（ TD: Technical Debt)

- 短期的な利益のために導入された,最適とは言えないソースコードの実装のこと
  - 問題点：新規機能の追加やリファクタリング作業の工程などの保守作業が増加

- 技術的負債には,開発者（実務者）によって意識的に導入されるものがある

➢SATD(Self-Admitted Technical Debt)
  - ソフトウェアのメンテナンスに悪影響を及ぼす可能性

A survey of self-admitted technical debt

SATD ：An Exploratory Study on Self-Admitted Technical Debt.

SATD-Issue

- SATDの中には,課題管理システム（ＩＴＳ）を用いる方法がある
  - SATD-Issue

- しかし,ＳＡＴＤにおけるＩＴＳを用いた報告の実態は明らかにされていない

先行研究

- 開発経験が豊富な開発者ほどＳＡＴＤを報告しやすい傾向がある
  - 開発経験が乏しい開発者が報告を行わないということではない

- 開発経験が豊富な開発者が報告するＳＡＴＤは,開発経験が乏しい開発者には報告できないのでは？
  - プロジェクト内に,ＳＡＴＤが残ってしまい修正できないという問題が起こる可能性
  - (修正を行う開発者が,報告した実務者と同じ開発経験を持っているとは限らない)

目的

- 本研究では,報告者の開発経験によってＩＴＳを用いた報告の内容に違いが生じるのかを明らかに

- 報告されるSATDには,種類があるのか？
- 解決の難易度にも関係するのか？

調べれるといいかも

Predicting Usefulness of Code Review Comments Using Textual Features and Developer Experience

進捗状況

- データ収集（再）
  - vscode,influxdb,saleor,serverの四種類のリポジトリより,github graphQL APIとpythonを用い,データ収集
  - IssueとPullreqを収集

（これから）

- 分布表を作成し、開発経験の上位と下位の開発者の報告の違いを分析

➢データの形（pandas等）の学習